仕様

形名		室内機	室外機
		RAS-A25LX	RAC-2509LX
電源		単相100V	
定格周波数		50Hz・60Hz共用	
冷房能力(kW)		2.5	
中間冷房能力(kW)		1.3	
冷房面積の目安(m2)	鉄筋アパート南向き洋室	17	
	木造南向き和室	11	
暖房標準能力(kW)		3.6	
中間暖房標準能力(kW)		1.9	
暖房面積の目安(m2)	鉄筋アパート南向き洋室	16	
	木造南向き和室	13	
運転電流(A)	冷房	8.3	
	暖房	9.8	
消費電力(kW)	冷房	0.750	
	中間冷房	0.275	
	暖房標準	0.885	
	中間暖房標準	0.340	
待機時の消費電力		9W(電源スイッチまたはブレーカーOFF時は0W)	
運転音(dB)	冷房	36	44
	暖房	41	45
外形寸法(mm)(高さX幅X奥行)		285×798×183	570×700×210
製品質量(kg)		8	29

●この仕様書は、JIS(日本工業規格)にもとづいた数値です。

愛情点検

●長年ご使用のエアコンの点検をぜひ!

このようなことはありませんか

●コゲくさい臭いがする。電源コード、プラグが異常に熱い。
●運転音が異常に高くなる。
●室内機から水漏れがする。
●漏電しゃ断器がひんぱんに落ちる。
●その他の異常や故障がある。

電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いて(またはブレーカーを"OFF"にして)必ず販売店に点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

形名

購入店名

電話 ( )

購入年月日 年 月 日

株式会社 日立製作所
〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

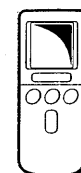
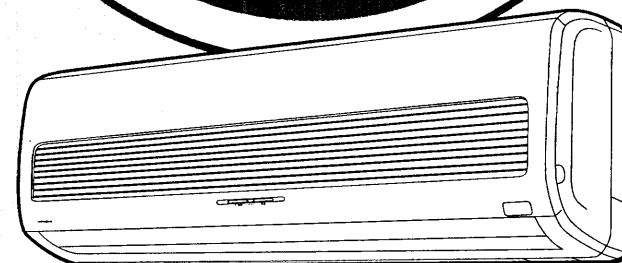
RAS-A25LX

HITACHI

取扱説明書

日立ルームエアコン

RAS-A25LX形

室内機RAS-A25LX形/室外機RAC-2509LX形

インバーター
冷房・暖房
カラッと除湿タイプ
〈セパレート壁掛形〉

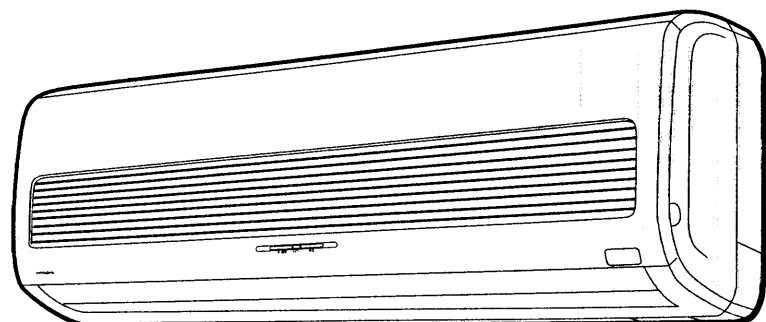
もくじ

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになった後は、保証書・ご相談窓口一覧表と共に大切に保管してください。

はじめに

このルームエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的としたものです。
食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しないでください。
また、能力以上の負荷で使用しないでください。

特長

寒くならない
[カラッと除湿]
快適、ランドリー、けつろモードといろんな除湿ができます。
「カラッと除湿」ボタンワンタッチOK。

かんたん便利
[リモコン]
通常は「運転/停止ボタン」ひとつで簡単操作。
一度設定すれば、同じ時刻にノータッチで運転/停止、「毎日予約機能」。

お掃除簡単
[丸洗いパネル]
汚れが気になる吸込み口の前面パネルを取り外すことができ、水で丸洗いすることができます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示と意味は、次のようになっています。

⚠警告 ‥‥誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意 ‥‥誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

■ 図記号の示す意味は、次のとおりです。

	必ずアース線を接続してください。		禁止を表わします。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。		必ずしてほしい行為を表わします。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据え付け上の注意事項

⚠警告

- **改造は絶対に行わないでください。**
  改造を行いますと、水漏れ・故障・感電・火災などの原因になります。

- **据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。**
  ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災などの原因になります。
- **アースを行ってください。**
  アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線などに接続しないでください。
  アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

⚠注意

- **設置場所によっては、漏電しゃ断器の取り付けが必要です。**
  漏電しゃ断器が取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。
- **可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へは、設置しないでください。**
  万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、発火の原因になることがあります。

- **排水ホースは、確実に排水できるように配管してください。**
  不確実な場合は室内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。
- **電源は、100Vにしてください。**
  100V以外の電源を使うと、電気部品が加熱したり、燃焼する原因になることがあります。

移設・修理時の注意事項

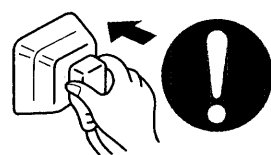
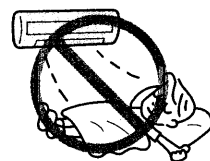
⚠警告

- **異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源プラグを抜き(またはブレーカーを"OFF"にして)、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。**
  異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。

- **修理は、お買い上げの販売店または、修理窓口にご相談ください。**
  ご自分で修理をされ不備があると、感電や火災などの原因になります。
- **エアコンを移動再設置する場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。**
  ご自分で移動・再設置され、不備があると、感電や火災などの原因になります。

使用上の注意事項

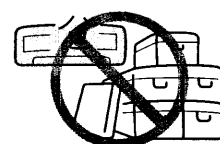
⚠警告

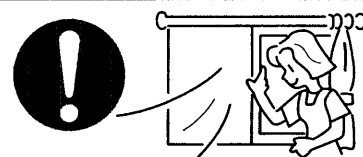
● **長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎないようにしてください。**
体調悪化や健康障害の原因になります。

● **電源プラグは、ホコリが付着していないか確認し、ガタつきやホコリがたまらないように刃の根元まで確実に差し込んでください。**ホコリがたまった状態での使用や、接続が不完全な場合は感電や火災などの原因になります。

● **電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用、他の電気器具とのタコ足配線やステップルなどでの固定を行わないでください。また、引っ張らないようゆとりを持たせて配線してください。**感電や発熱・火災などの原因になります。

● **電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、物を載せたり、加熱したり、加工したり、物と物の間にはさんだりしないでください。**
電源コードが破損する原因になります。
傷んだまま使用すると、感電や火災などの原因になります。

⚠注意

● **このエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的としたものですので、食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しないでください。**
エアコン自体ならびにこれらの品物の品質低下の原因になることがあります。

● **濡れた手で、スイッチを操作しないでください。**
感電の原因になることがあります。

● **燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。**
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

● **エアコンの風が直接あたる所に、燃焼器具を置かないでください。**
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

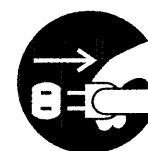
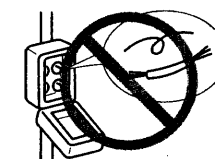
● **電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないでください。**
コードの内部が断線して、発熱や発火などの原因になることがあります。

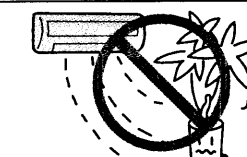
● **長期間の使用で、傷んだままの据付台などで使用しないでください。**
室外機の落下につながり、けがなどの原因になることがあります。

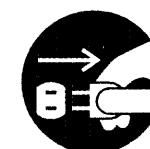
● **エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器をのせたりしないでください。**
漏電によって、感電の原因になることがあります。

● **空気の吹出口や吸込口に、指や棒などを入れないでください。**
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。

● **電源プラグの抜き差しにより、エアコンの運転や停止をしないでください。**
感電や火災などの原因になります。

● **安全器のヒューズの代わりに、針金や銅線などを使わないでください。**
故障や火災などの原因になります。

● **落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、電源プラグを抜いて（またはブレーカーを"OFF"にして）ください。**
落雷の程度によっては、故障の原因になります。

● **動植物に直接風があたる場所には、設置しないでください。**
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

● **掃除をするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜いて（またはブレーカーを"OFF"にして）ください。**内部でファンが高速回転しておりますので、けがや故障の原因になることがあります。

● **長期間使わない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて（またはブレーカーを"OFF"にして）ください。**
ホコリがたまって発熱や発火などの原因になることがあります。

● **室外機の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。**
落下や転倒などにより、けがの原因になることがあります。

● **冷房運転時、窓や戸を開放した状態（部屋の湿度が80%を超えたまま）などで長時間運転したり、風向スイング運転または、風向板を下向きにしたままで長時間運転をしないでください。**
上下風向板に露がつき、ときには露が落ち、家財などを濡らす原因になることがあります。

● **能力以上の負荷（冷房・暖房能力以上の広い部屋や多勢の人が居るなど）で使用しないでください。**
設定温度に達しないことや、露が落ちて家財などを濡らす原因になることがあります。

● **室内機の洗浄には専門技術が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください。**
市販の洗浄剤などを使用しますと、樹脂部品の割れや排水経路の詰まりに至ることがあり、水たれや感電の原因にもなります。

各部の名称と働き①

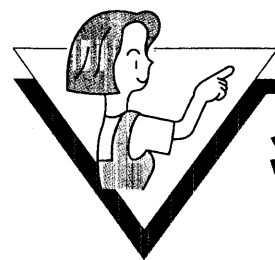
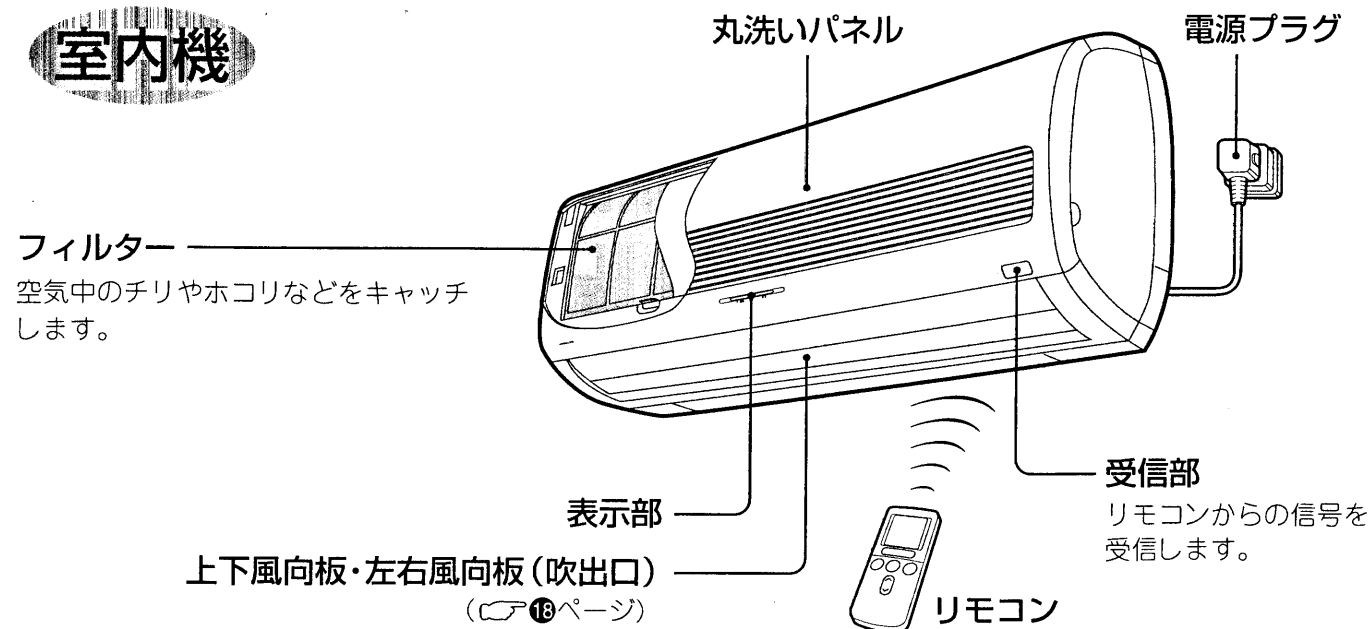
室内機

フィルター
空気中のチリやホコリなどをキャッチします。

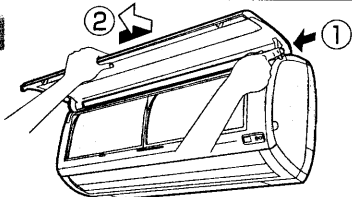
表示部

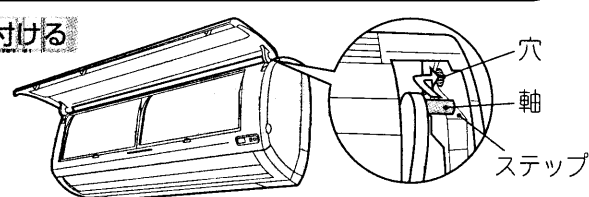
上下風向板・左右風向板（吹出口）
（☞⑱ページ）

受信部
リモコンからの信号を受信します。

リモコン

丸洗いパネルの取り外しのしかた

（丸洗いパネルを洗うときに取り外します。☞20ページ）
●丸洗いパネルの着脱は必ず両手で行ってください。

外す

●両手でパネルを開ききったところで、
①右側アームの奥を内側に押してアームを取り外したあと、
②パネルを図のように内側に動かし、手前に引いて外します。

取り付ける

●丸洗いパネルの片側アーム軸部をステップに沿って穴までしっかりと差し込み、次に反対側のアームの軸部も同じように穴までしっかりと差し込んでください。

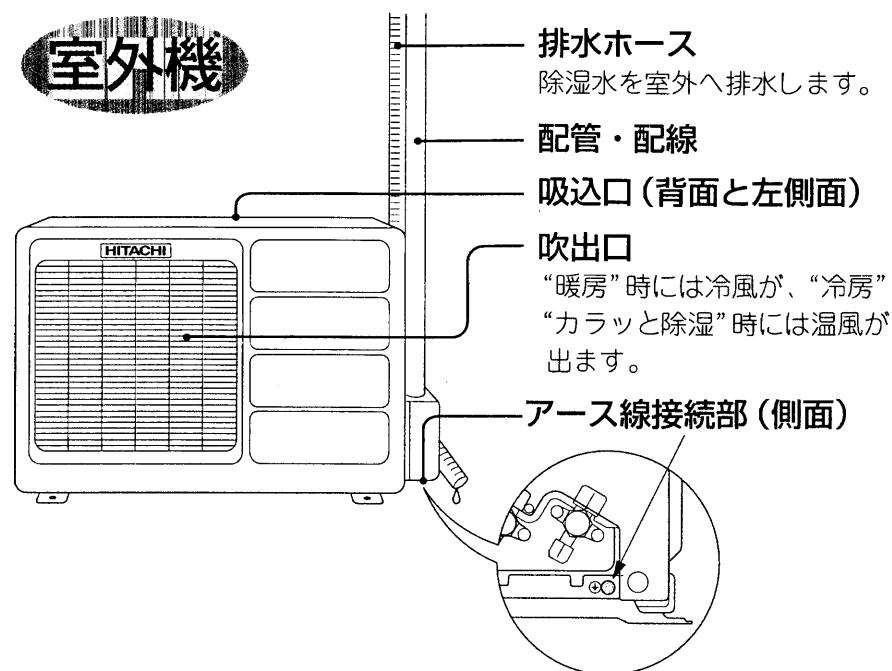
室外機

排水ホース
除湿水を室外へ排水します。

配管・配線

吸込口（背面と左側面）

吹出口
"暖房"時には冷風が、"冷房""カラッと除湿"時には温風が出ます。

アース線接続部（側面）

室外機について

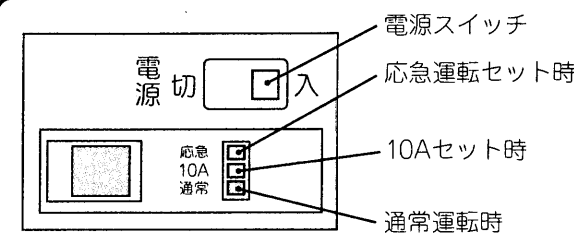
●運転を「停止」にしても、室外機のファンは電気品を冷やすために10〜60秒間回り続けます。

ご注意

●暖房時には、室外機より凝縮水や霜取り時の除霜水が流れ出ます。寒冷地ではこれらの凝縮水や除霜水が氷結してしまうこともありますので、室外機に設けてある排水口をふさがないでください。

室内機操作部

●丸洗いパネルを開けた状態です。丸洗いパネルの開閉のしかたについては☞ ❻ページをご覧ください。

アンペア切換・応急運転スイッチ

☆ご家庭のブレーカーが切れてしまうようなときに使います。スイッチを"10A"にセットしますと、ブレーカー切れが防ぎやすくなります。
● 10Aセット時のご注意
暖房運転の最大能力が若干低下しますので、立ち上がりに多少時間がかかります。また、外気温が低いときは、"設定温度"に達しないことがあります。
☆電池切れなどで、リモコンが使えないとき、応急運転にセットします。
●応急運転にセットすると、前回の運転内容で運転します。
（応急運転は"10Aセット時電流"で運転します。）
●電源を入れたのち、応急運転にセットすると自動運転を行います。
※通常運転の場合は下側（通常）にセットしておいてください。

電源スイッチ（待機電力カットスイッチ）

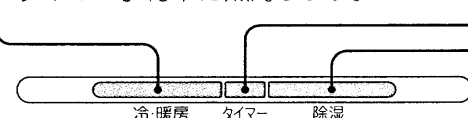
⚠注意
長期間使わないときは、「切」にしてください。なお、室外機より電源を取っている場合は、必ずブレーカーを切ってください。

電源が入っていると運転していなくても、制御回路内で約9Wの電気を消費します。電源スイッチを切ることで、節電効果があります。

室内機表示部

冷・暖房ランプ（橙）
冷房・暖房運転中に点灯します。
パワフル運転中はもう一つ点灯します。

除湿ランプ（緑）
除湿運転中に点灯します。
パワフル運転中はもう一つ点灯します。

タイマーランプ（黄）
タイマー予約中に点灯します。

暖房運転時、次の場合に冷・暖房ランプの右側が点滅します。

予熱中
運転開始後の約2〜3分間。

霜取り中
室外機の熱交換器に霜が付きますと、霜取りを行います。
霜取り時間は約60分に1回、5〜10分ぐらいです。

次の場合に冷・暖房ランプの右側と、除湿ランプの左側が点滅します。

自動運転開始時
運転モードをニューロで判断している10〜15秒間。

知っておいていただきたいこと

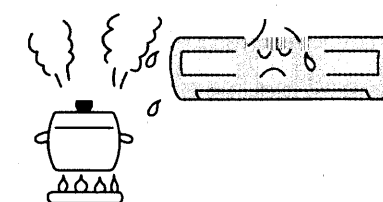
暖房の能力について

●このルームエアコンは、外気の熱を吸収して室内に運び込むヒートポンプ暖房を行いますので、外気温が下がるにつれて暖房能力は低下します。この場合はインバーターの働きで、圧縮機の回転数を上げて能力の低下を防ぎますが、それでも暖まりの悪いときは、他の暖房器具との併用をお勧めします。

ご注意 ストーブなど、高温になるものは、室内機の下では使わないでください。

●エアコン暖房は、部屋全体を暖める暖房ですので、暖かく感じるまで少し時間がかかります。タイマーで早めに運転しておくことをお勧めします。（☞ ⓯ページ）

冷房、除湿と室内の熱源

●室内に冷房能力以上の熱源（多くの人が居る・熱器具を使う）がありますと、"設定室温"に到達しないことがあります。
●室内に除湿能力以上の熱源及び湿気の侵入、発生がありますと"目標湿度"に到達しないことがあります。

各部の名称と働き②

リモコン

運転内容、タイマー予約内容などを室内機に送信します。

送信部

送信マーク
送信したとき、点灯します。

運転／停止ボタン
押すと運転、もう一度押すと停止します。

おやすみタイマー運転ボタン
おやすみタイマー運転を開始します。（☞ ⑰ページ）

室温設定ボタン
室温を設定します。押し続けると早送りになります。（☞ ⑪ページ）

リセットスイッチ
電池交換した後や動作が正常でないときに押してください。

パワフルボタン
パワフル運転を開始します。（☞ ⑭ページ）

カラッと除湿ボタン
カラッと除湿運転を開始します。（☞ ⑬ページ）

■ 電池ケース部

裏ぶたの▽を押してから、ふたをずらしてはずします。（☞ ⑨ページ）

タイマー合わせ部

切タイマーボタン
切タイマーをセットするとき押します。

入タイマーボタン
入タイマーをセットするとき押します。

予約ボタン
タイマー予約の内容を室内機に予約します。1回押すと1回予約、もう1回押すと毎日予約になります。

取消ボタン
タイマー予約を取消します。

日付・現在時刻ボタン
カレンダー（月・日）、現在時刻のセットと確認に使います。（☞ ⑨ページ）

時刻ボタン
カレンダー（月・日）、時刻をセットするとき押します。（☞ ⑨ページ）
∧…を押すと時刻が進み、
∨…を押すと戻ります。
押し続けると、早送りになります。

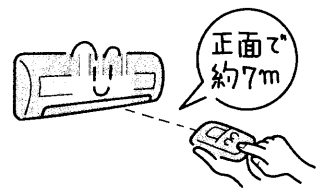
運転切換ボタン
運転の種類を選びます。（☞ ⑪ページ）

風速切換ボタン
自動・暖房・カラッと除湿・冷房・送風時の風速を選びます。（☞ ⑪ページ）

自動風向ボタン
上下風向板をスイングさせたり、お好みの角度に変えます。（☞ ⑱ページ）

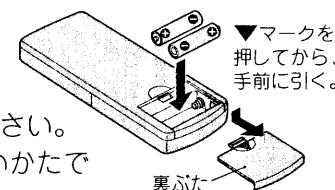
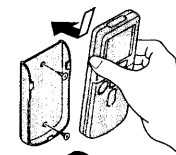
（扉を開けた状態）

リモコンを操作するとき

- **操作は、室内機の受信部に向けて。**
  受信できる距離は、正面で約7m。ただし、室内に電子点灯形の照明器具がある場合は、受信距離が短くなることがあります。
- **リモコンはていねいに扱ってください。**
  落としたり、水がかかったりすると送信できなくなる場合があります。
- コンセント入あるいは電源スイッチ入後3秒間は、リモコン操作をしても信号を受けつけません。

リモコンの準備をしてください

1 乾電池を入れる

- 乾電池は単4形をお使いください。
- 乾電池の寿命は、普通の使いかたで約1年です。
  （ただし、乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、乾電池の交換が早くなる場合があります。）

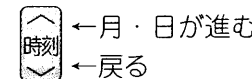
- **付属の取付具で柱や壁などに取り付けて使うこともできます。**
  事前に受信できることを確かめてから取り付けてください。
  （リモコンを左右にねじって取り外さないでください。裏ぶたが外れる場合があります。）

はずすときは、リモコン上部を持って手前に引く。

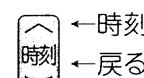
乾電池について

- 液晶表示がうすくなったら乾電池を取り換えてください。
- 乾電池を交換したとき、動作が正常でない場合は、リセットスイッチを押してください。
- 乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。乾電池の注意文をよく読み次の点に特に注意してご使用ください。
  (1) 乾電池の＋(プラス)、－(マイナス)の向きは、器具の表示どおりに正しく入れる。
  (2) 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
  (3) 長期間（1ヵ月以上）使用しないときは、乾電池を取り出しておく。
  万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい乾電池を入れてください。

2 扉をあけてカレンダー（月・日）と現在時刻を合わせる

〈例：3月25日午後1時30分に合わせる場合〉

1 【時刻】ボタンを押して、月日を合わせる
- 押し続けると早送りになります。 ∧←月・日が進む ∨←戻る

2 【日付・現在時刻】ボタンを押す
- "日付"の点滅表示が点灯表示に変わり、"時刻"が点滅表示をはじめます。

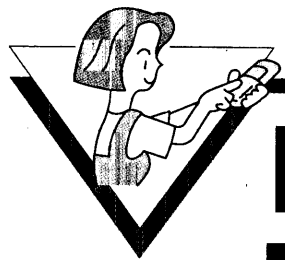
3 【時刻】ボタンを押して現在時刻を合わせる
- 押し続けると早送りになります。 ∧←時刻が進む ∨←戻る

4 【日付・現在時刻】ボタンを押す
- "時刻"の点滅表示が点灯表示に変わり、10秒後自動的に消えます。

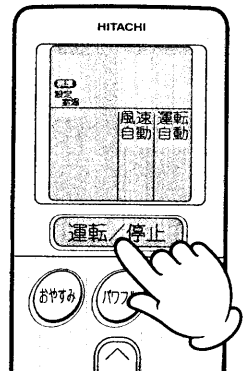
カレンダー（月・日）と現在時刻の確認のしかた　【日付・現在時刻】ボタンを押してから、上記2と同様の手順で確認を行い、必要に応じて 1、3 で修正を行ってください。

知っておいていただきたいこと

- 一部屋にエアコンを2台設置したとき、リモコンの混信を防ぎたいときは、お客様修理窓口にお問い合わせください。

月日・現在時刻を設定しないと…

- 自動運転のニューロ＆ファジイ制御が正しく働かず、運転の種類や設定温度が適切に設定されません。
  （自動運転のニューロ＆ファジイ機能は、室温・外気温・月・日・時間の組み合わせから、よりよい運転モードと設定室温を選択するので、月・日・現在時刻は必ず合わせてください。）
- タイマー予約運転（☞ ⑮ページ）やおやすみタイマー運転（☞ ⑰ページ）はできません。また、カラッと除湿運転（☞ ⑬ページ）は、連続運転となり、タイマー運転ができません。
- 月日や時刻の設定の途中では、タイマー予約運転・おやすみタイマー運転・カラッと除湿運転・ロックの設定ができません。

自動運転をするには

■ カレンダー機能・室温・外気温などから、ニューロ&ファジイ制御によって、そのときに適した運転の種類（暖房・カラッと除湿・冷房）と快適温度を決定します。

 運転／停止 ボタンを押す

● "ピッ"という受信音がして運転を開始します。
●運転開始後は1時間ごとに、室温、外気温をチェックし、必要に応じて運転の種類を切換えます。

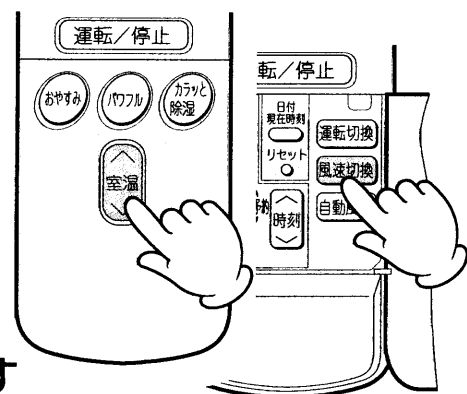
 停止 運転／停止 ボタンを押す

●自動表示になっているか確認してください。

■ 好みに応じて、室温の微調節と風速切換ができます。

 室温 ボタンを押す

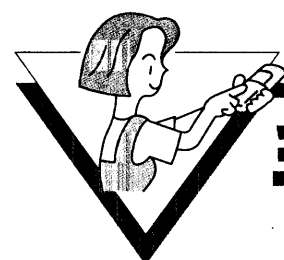
● 1回押すごとに1℃変化します。
●標準室温のとき 標準 設定 室温 と表示されます。
●調節できる範囲は、高めに3℃、低めに3℃までです。

 風速切換 ボタンを押す

● "自動"と"微""静"が選べます。

●自動運転がお好みに合わない場合、または手動運転に切換えたいときは、運転切換 ボタンで運転の種類を切換えてください。（☞ ⑪ページ）

自動運転のしくみ …自動運転では、自動的に次のような運転を行います。

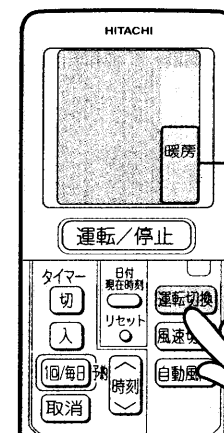
暖房	●室温が約22℃以下のとき、暖房運転を行います。設定温度を約22℃前後とします。
カラッと除湿	●室温が約22℃～28℃のとき、「カラッと除湿」運転を行います。設定温度は運転開始時の室温とします。「カラッと除湿」の快適と同じ運転を行います。
冷房	●室温が約28℃以上のとき、冷房運転を行います。設定温度を約28℃前後とします。

※運転の種類や設定温度は、カレンダー・室温・外気温によって変わります。
※お部屋の湿度があまり高くないときは、運転しないことがありますが、これは故障ではありません。

手動運転［暖房・カラッと除湿 冷房・送風］をするには

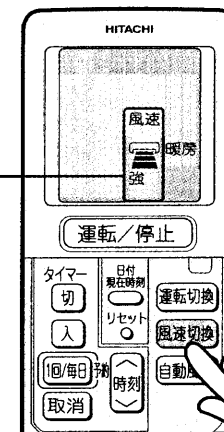
■ 運転の種類・室温・風速などを自由に設定したいとき、次の条件でお使いください。

暖房	カラッと除湿	冷房
● 外気温21℃以下 21℃を超えるときは、機械保護のため、運転しないことがあります。	● 外気温1℃以上 （室温1℃以下では運転しません。）	● 外気温22℃以上

 運転の種類を選ぶ

自動・暖房・カラッと除湿・冷房・送風のいずれかを選べます。

 風速のセット

●暖房運転
カラッと除湿運転
冷房運転
のとき：自動・強・弱・微・静のいずれかを選べます。

●送風運転のとき：強・弱・微・静のいずれかを選べます。
★セット中にボタンをはなすと、約10秒後に風速表示が消え、運転の種類だけの表示になります。

 室温のセット

▲上がる 室温 ▼下がる

■お勧め設定温度	
暖房	20～24℃
カラッと除湿	22～28℃
冷房	25～28℃

■リモコン設定温度範囲	
暖房・冷房	16～32℃
カラッと除湿	10～32℃

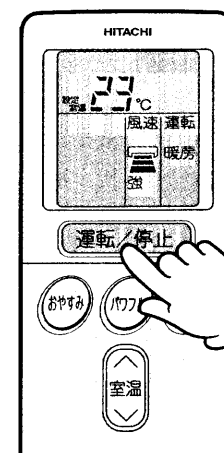
●送風運転の場合は、室温の設定はありません。
★セット中にボタンをはなすと、約10秒後に風速と室温表示が消え、運転の種類だけの表示になります。

 運転／停止 ボタンを押す

● "ピッ"という受信音がして運転を開始します。

停止 運転／停止 ボタンを押す

次回からは 運転／停止 ボタンを押すだけで、上記 1 ～ 3 でセットした同じ運転ができます。

リモコンの操作

カラッと除湿運転のしくみ

■ お部屋の湿度を約50～60%を目標として運転します。

"設定温度" によって、次のような運転を行います。

設定温度	運転内容	
室温より低く設定したとき	冷房ぎみ除湿	室温を下げながら、湿気を取る運転をします。 ●室外の温度によっては、設定室温にならない場合があります。
室温より高く設定したとき	暖房ぎみ除湿	室温を上げながら、湿気を取る運転をします。 ●湿度が約50～60%になったら運転を停止。湿度が上がったら運転を再開。室外の温度によっては、設定室温にならない場合があります。

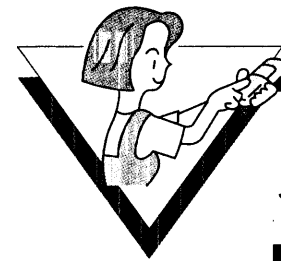
●在室人数や部屋の条件、また外気温度によっては、設定室温に到達しないことや、湿度が50%にならないこと、または、湿度が一時的に60%を超えることがあります。

風速 自動 について

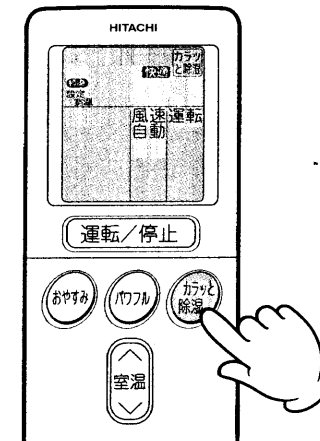
暖房時	●室温と設定温度の差が大きいとき、運転開始時は"強風"運転し、セットした温度にします。 ●吹き出す風の温度に応じて自動的に風速が変わります。 ●設定温度になると、ごく弱い風になります。
冷房時	●室温と設定温度の差が大きいとき、運転開始時は"強風"運転し、セットした温度にします。
カラッと除湿時	●冷房ぎみ除湿は"弱風"で、暖房ぎみ除湿は"微風"に変わります。

知っておいていただきたいこと

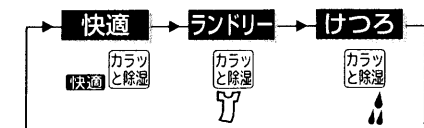
●運転中に 運転切換 ボタンを押すと、保護回路が働いて約3分間運転しません。
●暖房運転時、本体の冷・暖房ランプの右側が点滅し、しばらく風が出ないことがあります。(☞ ❼ページ)
●暖房の風速"強"運転時、風が冷たく感じる場合や、部屋が暖かくなった後に静かな運転を行いたい場合は、風速"自動"でお使いになることをお勧めします。
●風速"微""静"運転時は、能力が少し低下します。
●カラッと除湿運転時には、室外ファンが低速運転または停止することがあります。
●暖房運転の風速"微""静"では、運転条件によって、風速が変化することがあります。
●冷房運転で室温が設定室温になり圧縮機が停止すると、室内ファンは風速設定によらず、停止することがあります。

⚠注意 ●冷房運転時、窓や戸を開放した状態(部屋の湿度が80%を超えたまま)などで、長時間運転しないでください。上下・左右風向板に露が付き、ときには露が落ちて、家財などを濡らす原因になることがあります。

カラッと除湿運転をするには

■ カラッと除湿 ボタンを押すと、3種類の"カラッと除湿"運転が行えます。

ご注意 日付・現在時刻を必ずセットしてください。セットしないとカラッと除湿(快適・ランドリー、けつろの運転)運転が連続運転となり、タイマー運転が行えません。

1 カラッと除湿 ボタンを押す

●"ピッ"という受信音がして、運転を開始します。
カラッと除湿 ボタンを押すたびに、次のように変わります。

快適 → ランドリー → けつろ

停止 運転/停止 ボタンを押す

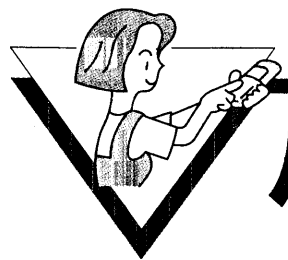
●カラッと除湿運転から、他の運転に切換えたいときは、運転切換 ボタンで運転の種類を切換えてください。(☞ ⓫ページ)
●お好みに応じて、室温の微調節と「風速切換」ができます。
●設定室温は、室温ボタンを1回押すごとに1℃変化します。
(設定できる範囲は、室温に対して高めに3℃、低めに3℃です。)

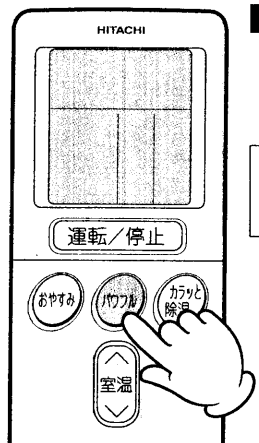
カラッと除湿運転のしくみ

運転の種類	このようなときに	運転のしくみ
快適 カラッと除湿	●ジメジメするとき ●冷房のかわりに	●ボタンを押したときの室温をほぼ設定温度とします。(室温10℃以下は10℃、10℃～24℃は室温+2℃、24℃～28℃は室温、28℃以上は28℃) ●目標湿度は、約50～60%です。目標湿度前後まで下がれば、運転を停止します。上がれば運転を再開します。
ランドリー	●洗濯物の乾燥を早めたいとき	●洗濯物を乾かすために、湿度が下がっても連続運転を行います。 ●設定温度は、カラッと除湿 快適 と同じです。 ●3時間のタイマーになっています。
けつろ	●冬、窓にできる結露を抑制したいとき	●結露を抑えるため、湿度を下げる運転を最優先しますので、室温は下がります。室温1℃以下になると運転を停止します。 ●2時間のタイマーになっています。

●在室人数、部屋の条件、室外の温度によっては、設定室温を変えても設定室温に到着しないことや、目標湿度にならないことがあります。

知っておいていただきたいこと

● 発生したカビを除去する働きや、殺菌効果はありません。また、すでに結露したものを除去する効果はありません。
● 室内、外気温1℃以上でお使いください。
● 洗濯物の量や材質によっては、乾きが遅くなる場合があります。(ランドリー運転)
● 外気温が低いときに、けつろ運転を行うと、室温が下がりますので注意してください。
● カラッと除湿運転(快適、ランドリー、けつろの運転)時、室内機から「シュルシュル」「シャー」という音がするときがあります。これは冷凍液がパイプの中を流れる音です。
● カラッと除湿(快適、ランドリー、けつろの運転)運転中は、時刻で設定する 切 入 タイマー予約(☞⓯ページ)はできません。ただし、快適運転は、おやすみ ボタンを使って、1,2,3,7時間のおやすみタイマーが設定できます。
また、ランドリーは3時間、けつろは2時間の切タイマー時間があらかじめ設定されていますが、おやすみ ボタンを押すと、1,2,3,7時間、連続運転のいずれかに変えることができます。
● 切 入 タイマーを予約をしているときに、カラッと除湿 ボタンを押すと、切 入 タイマーの時刻とは関係なく、カラッと除湿運転を開始します。(☞⓰ページ)
● 吸込口や吹出口を衣類などでふさがないでください。能力低下の原因になります。
● 除湿しながらお好みの湿度に設定したい場合には、手動運転のカラッと除湿をお勧めします。(☞⓫ページ)

パワフル運転をするには

■ 運転中(自動・暖房・カラッと除湿・冷房)に、(パワフル)ボタンを押すと、パワフル(強力)運転を行います。

1 運転中に(パワフル)ボタンを押す

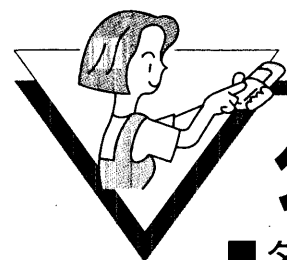
● "ピッ"という受信音がして、パワフル運転を開始します。
● 冷房・暖房運転中は、冷・暖房ランプがもう一つ点灯します。
除湿運転中は、除湿ランプがもう一つ点灯します。

もう一度
取消し (パワフル)ボタンを押す

パワフル運転のしくみ

運転の種類		このようなときに	運転のしくみ
自動・手動運転	暖房	●もう少し暖まりがほしいというとき	●設定温度より2℃高めに設定し、強力暖房運転を行います。 ●1時間後、通常運転に戻ります。
	カラッと除湿	●もう少し湿気をとりたいというとき	●湿度約40～50%を目標に、強力除湿運転を行います。
	冷房	●もう少し涼しさがほしいというとき(お風呂あがりなど)	●設定温度より2℃低めに設定し、強力冷房運転を行います。 ●1時間後、通常運転に戻ります。
快適 カラッと除湿		●もう少し湿気をとるスピードを早めたいというとき	●ボタンを押したときの室温をほぼ設定温度とします。(室温10℃以下は10℃、10℃～24℃は室温+2℃、24℃～28℃は室温、28℃以上は28℃) ●目標湿度は、約40～50%です。目標湿度前後まで下がれば運転を停止します。上がれば運転を再開します。
ランドリー			●洗濯物を乾かす働きを高めます。 ●洗濯物を乾かすために、湿度が下がっても連続運転を行います。 ●設定温度は、カラッと除湿 快適 と同じです。 ●3時間のタイマーになっています。
けつろ			●結露を抑える働きを高めます。 ●結露を抑えるため、湿度を下げる運転を最優先しますので、室温は下がります。室温1℃以下になると運転を停止します。 ●2時間のタイマーになっています。

知っておいていただきたいこと

● 停止中に(パワフル)ボタンを押しても、パワフル運転の設定はできません。
● おやすみ運転中には、パワフル運転は設定できません。
● 運転開始時など現在室温と設定室温の差が大きいときは、(設定室温に近づくようパワフル運転を自動的に行いますので)(パワフル)ボタンを押しても運転内容は変わらないことがあります。
● 暖房運転でパワフル運転を実施すると、運転後しばらくして一時的にパワフル運転を中断することがあります。これは霜取り運転[室内機の冷・暖房ランプの右側が点滅します。]を実施しているためです。このときに室温が若干下がることがありますが、霜取り運転終了後にパワフル運転を再開します。
● 風速"微""静"でパワフル運転を行うと、運転音が若干高くなる場合があります。

タイマー予約運転(1回/毎日)をするには

■ タイマーは 切⇄入 タイマー、切 タイマー、入 タイマーの3種類の使いかたができます。予約は、その内の1種類のみです。タイマーセット内容をくり返し使いたいときは、毎日予約ができます。

タイマー予約のしかた

(切)タイマーのみ1回予約する場合：	1→2→3
(入)タイマーのみ1回予約する場合：	4→5→6

(切)タイマー は、セットした時刻に運転を停止させます。
(入)タイマー は、セットした時刻に設定室温となるよう運転を開始します。

タイマー予約の取消しかた

取消 ボタンを押す
(全てのタイマー予約が取り消されます。)
● 一度セットした時刻はリモコンが記憶していますので、前回と同じ時刻を予約したいときは、(1回/毎日 予約)ボタンを押すだけで同じ時刻が予約されます。

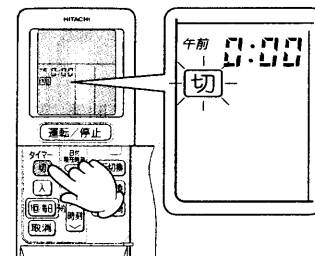
● 運転開始時刻は、室温、設定室温等、条件により異なります。
● 毎日予約をセットしたい場合は、1回予約をセットしたあと、もう一度(1回/毎日 予約)ボタンを押してください。
● 毎日予約を取り消すときは、もう一度(1回/毎日 予約)ボタンを押すと1回予約にもどります。

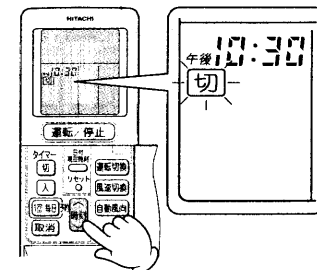
切⇄入 タイマー予約のしかた

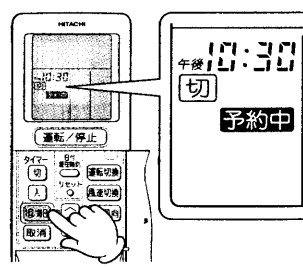
現在時刻を基準にして、セット時刻が早い方から先に作動します。(必ず日付・現在時刻を確認してください。(☞ ❾ページ))

例：午後10：30分に運転を停止させ、午前7：00にお好みの室温になるようにセットする場合。

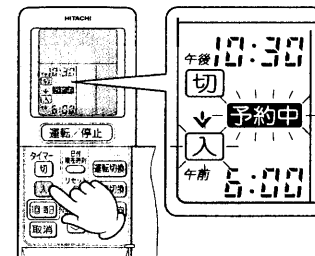
1 切 タイマーボタンを押す

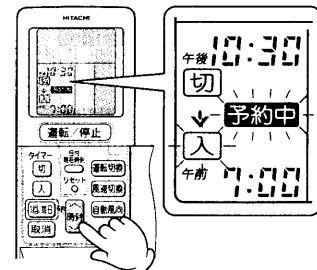
● 切 が点滅します。

2 切 時刻をセット

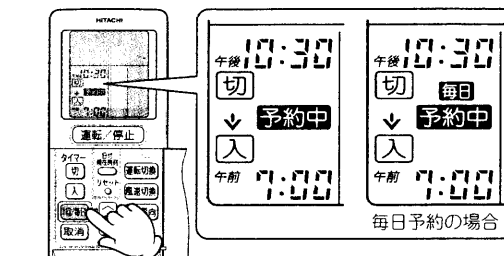
● 時刻は10分単位です。
● 押し続けると、早送りになります。

3 (1回/毎日 予約)ボタンを押す

● "ピッ"という受信音がして、切 タイマーが予約されます。
● 切 の点滅が点灯に変わり、"予約中"が表示されます。

● 切 時刻を変更したい場合は、もう一度 1 にもどって 切 タイマーボタンを押してください。

4 入 タイマーボタンを押す

● 入 が点滅します。
● ↓↑表示は、切 タイマー、入 タイマーの動作順序を表わします。

5 入 時刻をセット

● 時刻は10分単位です。
● 押し続けると、早送りになります。

6 (1回/毎日 予約)ボタンを押す

● "ピッ"という受信音がして、入 タイマーが予約されます。
● 入 の点滅が点灯に変わり、"予約中"が表示されます。
● 毎日予約を行いたい場合は、もう一度(1回/毎日 予約)ボタンを押してください。

● 入時刻を変更したい場合は、もう一度 4 にもどって 入 タイマーボタンを押してください。

カラッと除湿運転とタイマー予約運転の組み合わせについて

■ タイマー予約状態に関係なく、カラッと除湿のボタンを押して運転することができます。

入タイマーとカラッと除湿ボタンの組み合わせ

● 就寝前にカラッと除湿運転(けつろ)を行って、翌朝、入タイマーをセットして、暖房運転を行いたいときなどの組み合わせタイマーが設定ができます。

(★下の表示は、午後11:38に暖房運転の入タイマー予約後、カラッと除湿けつろ運転を行った場合です。)

 入タイマーを予約する

入タイマー予約したときの運転で、入タイマーの時刻にほぼ設定室温になるよう、運転を開始しますので、入タイマー予約したときには、設定状態を十分確認してください。

 カラッと除湿ボタンを押す(3回)

2時間後の午前1時38分に運転を停止し、翌朝6時に暖房運転でほぼ設定温度になります。

■ 上記に限らず切タイマー、切 入タイマー予約、それらの毎日予約をしている場合でもカラッと除湿運転(快適、ランドリー、けつろ)ができます。

知っておいていただきたいこと

● タイマーセットしたときにリモコンの送信をエアコンが受信しないと、タイマー時間がきても、エアコンは動作しません。エアコンの受信音とタイマーランプの点灯で、タイマーセットしたことを確認してください。

● タイマー予約中にカラッと除湿快適運転を行おうとしたときに、連続運転を行うので、タイマー予約時間は液晶表示から消えますが、タイマー予約が取り消されたわけではありません。カラッと除湿快適運転を停止したときにタイマー予約は再び表示されます。

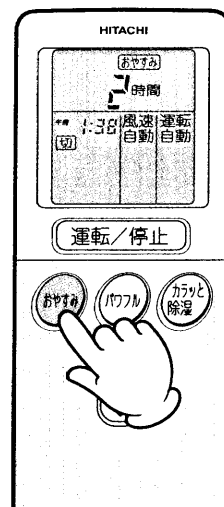
● タイマーセットしたときに、リモコンの送信をエアコンが受信しなかった場合は、2回予約ボタンを押してください。タイマー予約をエアコンが受信されずにそのままカラッと除湿運転を行った場合は、一度運転を停止してから再度タイマー予約を行ってください。

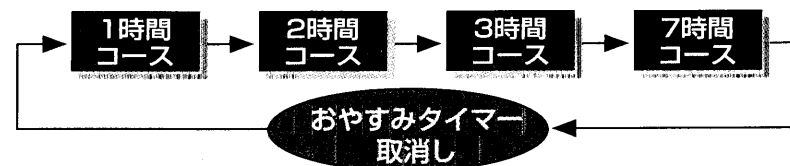
● 毎日予約を設定して、その後リモコン操作をまったく行わない場合は、1ヵ月で最大約5分程度の誤差を生じることがあります。何らかのリモコン操作を行うと、自動的に誤差は修正されます。

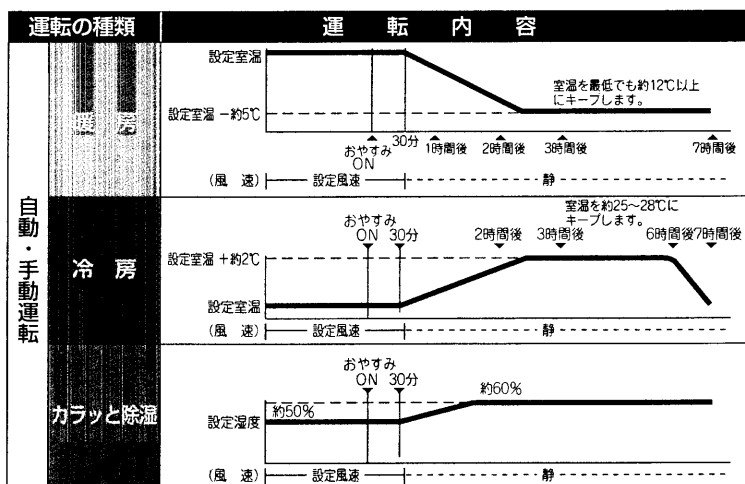
おやすみタイマー運転をするには

■ "風速" "設定室温" を就寝時に適した運転内容に自動的に変え、しかも指定した時間になると運転を停止するおやすみ専用の切タイマー運転です。

● おやすみボタンを押すだけで、1、2、3、7時間の中からお好みの時間が選べます。

★ 表示は、午後11:38に2時間コースをセットした場合で、午前1:38に運転を停止します。

 おやすみボタンを押す

● おやすみボタンを押すたびに次のように変わります。

● "ピッ" と受信音がして、おやすみ運転を開始します。リモコンの表示部に、おやすみタイマーの予約時間と、運転停止の時刻が表示されます。

取消し おやすみボタンを押して取消すか、または取消ボタンを押す

おやすみタイマー運転のしくみ

知っておいていただきたいこと

● 日付・現在時刻をセットしないと、おやすみボタンは使用できません。

● 他のタイマー予約中におやすみボタンを押すと、おやすみタイマー運転が優先されます。

● おやすみタイマー運転中は、他のタイマー予約はできません。

● おやすみタイマー運転では、3時間後、上下風向板が自動的に上向きになります。

● 設定室温に達すると、風を一時停止することがあります。

おやすみタイマー運転と入タイマーの組み合わせ

おやすみタイマー運転で就寝し、運転が自動停止した後、さらにお目覚めに合わせて運転を開始させます。

入タイマーを予約したあとに、おやすみボタンを押してください。 [★ 下の表示は、午後11:38に入タイマー(午前6:00)と2時間コースをセットした場合です。]

1 入タイマーを予約する

風速 自動 運転 自動 予約中 入 午前 6:00

2 おやすみボタンを押す

● 2時間後の午前1時38分に運転を停止し、翌朝6時にほぼ設定室温になります。

風向の調節をするには

左右の風向 — 手で操作

●図のように、風向板を持って左右の風向を調節します。

上下の風向 — リモコンで操作

(手で動かすと、故障の原因になります。)

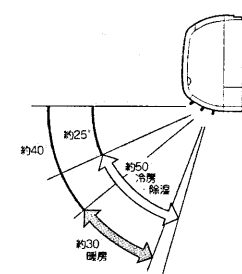
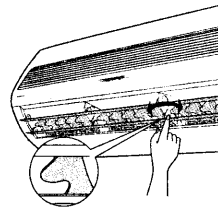
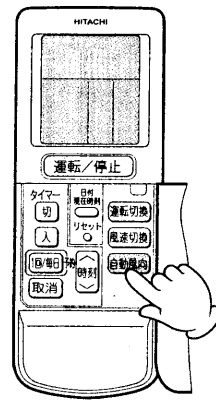
自動セット

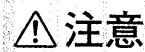
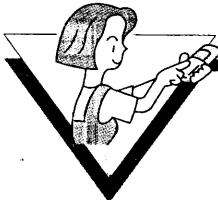
運転の種類に応じた風向に自動的にセットします。通常、上下の風向操作は特に必要ありません。

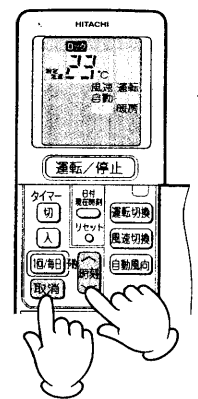
上下風向スイング

自動風向 ボタンを押すと、上下風向板がスイングを繰り返します。運転を停止するとスイングは止まり、吹出口を閉じます。再び運転すると、運転の種類に応じた風向に自動セットされます。
(上下風向板が動き出すまで6秒ぐらい時間がかかることがあります。これはモーターの位置決め動作のためです。)

上下お好み風向

上下の風向をお好みの角度にしたいときは、自動風向 ボタンで上下風向板を動かし、お好みの位置になったら、もう一度 自動風向 ボタンを押して止めてください。
運転を停止すると吹出口を閉じますが、再び運転するとお好みの位置のままでセットされます。
運転を切り換えると、運転の種類に応じた風向に自動セットされます。

知っておいていただきたいこと

- 風向は、図の調節範囲内でお使いください。
- 運転停止時には、自動的に吹出口を閉じます。

⚠注意 ● 冷房運転時、長時間上下風向板を下向きにしたまま運転したり、スイング運転をしないでください。長時間このような運転をしますと、上下風向板に露が付き、ときには露が落ちて家財などを濡らす原因になることがあります。

ロックを設定するには

■ ロックを設定すると、運転/停止 ボタンと 室温 ボタンのみリモコン送信ができるようになります

ロックしたい運転、風速、室温をセットする

エアコンの運転を停止した状態で 時刻 ボタンの下部を先に押しながら 取消 ボタンを押す　●リモコンの液晶表示に ロック が点灯します。

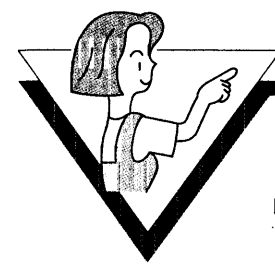
取消し もう一度 時刻 ボタンの下部を先に押しながら 取消 ボタンを押す

●ロックを設定すると、次の運転からは、設定した運転、風速が固定されます。お好みに応じて室温の調節はできます。

このようなときに便利

- お子さまがリモコンをさわってしまい、いつの間にか他の運転に変わっていたのを知らずに運転してしまった…というようなことがないように、ロックすると便利です。
- 運転/停止 ボタンを押そうとしたら、つい他のボタンにふれてしまって…といった場合にも便利です。

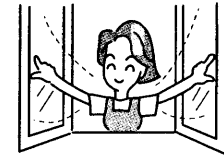
知っておいていただきたいこと

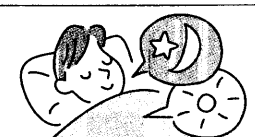
- 一度ロックを設定すると、運転/停止 ボタンと 室温 ボタンの他はボタンを押しても受けつけなくなります。ロックを設定するときには、設定する運転状態を確認してからセットしてください。
- タイマーはロックできません。タイマー予約しているときにロックは受けつけません。
- リモコンに「運転」の表示があるときは、ロックできません。

上手な使い方

「適切な室温」が、からだにも家計にもグッド。

⚠警告 ●冷やし過ぎや暖め過ぎは、健康上好ましくないうえ、電気代もムダ。
窓のカーテンやブラインドを閉めれば、熱の出入りを抑えて、より電気を有効に使えます。

ときどき、お部屋の空気を入れ換えてください。

⚠警告 ●燃焼器具と同時に使うときは、必ず換気を。

おやすみになるとき、外出するとき、タイマーの有効利用を。

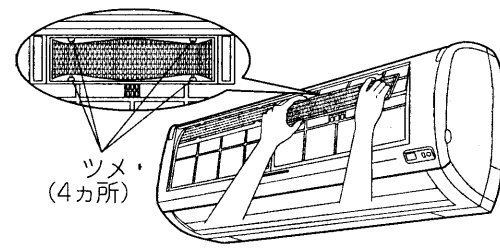
(タイマーの使いかたは☞ ⑮〜⑰ページ)

次のものは使わないで!(室外機も同様)

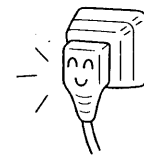
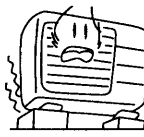
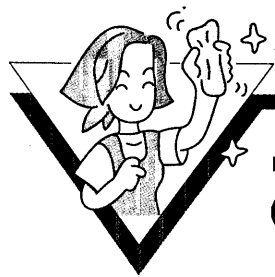
- ベンジン・シンナー、みがき粉などは、塗装面やプラスチックを傷めます。
  40℃以上のお湯も使わないでください。フィルターが縮んだり、プラスチックが変形することがあります。

吹出口・吸込口はふさがないで!

- 室内・室外機の吹出口や吸込口をカーテンや他の障害物でふさがないでください。
  性能が低下するばかりか、故障の原因になります。

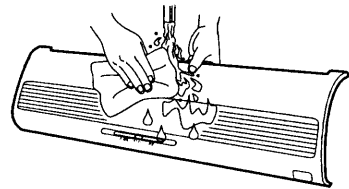
「抗菌処理空気清浄フィルター」(別売)を取り付けることができます。

- 抗菌処理空気清浄フィルターは、小さなチリまで吸収します。
  また、抗菌加工により抗菌処理空気清浄フィルター内での菌の繁殖をおさえます。
  抗菌処理空気清浄フィルターの働きで、(通常の運転に空気清浄機能がプラスされ)クリーンで快適な空間をつくります。
- SP-KCF4　標準価格 1,300円(税別)

定期点検

■半年〜1年に一度、定期的に次の点検を行ってください。
もし、ご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

項目	点検内容
コンセント	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか? ⚠警告 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていなかったり、熱くなっていたりすると、感電や火災などの原因になります。 ●電源プラグにホコリの付着や汚れなどがある場合は、掃除をしてから電源プラグを差し込んでください。
アース線	●アースが確実に行われていますか? ⚠警告 アース線が外れたり、途中で切れたりすると、誤動作や感電などの原因になります。
据付台	●据え付けが不安定になっていませんか? ⚠注意 据付台が極端にさびている、あるいは室外機が傾いたりしますと、室外機が倒れたり、落下したりして、けがなどの原因になることがあります。

お手入れ

⚠注意 お手入れの前には、リモコンで運転を停止して、電源プラグも抜いてください。

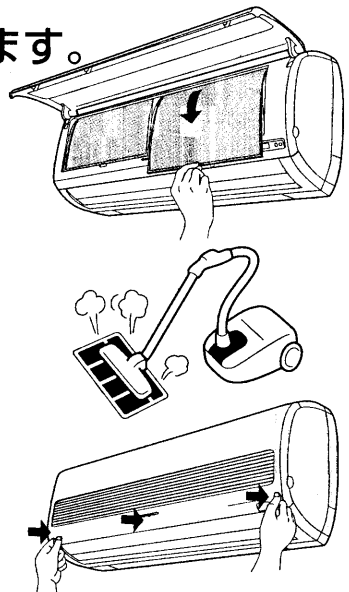
丸洗いパネルは丸洗いOK。清潔にお使いいただけます。

- 丸洗いパネルは、取り外して水洗いできます。やわらかいスポンジのようなもので洗い、中性洗剤を使った場合はよく水洗いを。
  丸洗いパネルを外さないでお手入れする場合は、本体・リモコンともに、やわらかい布で、から拭きしてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 水気をよく拭き取ってください。表示部や受信部に水気が残っていると故障の原因になります。

⚠注意 ●本体に水はかけないでください。感電の原因になることがあります。

必ずフィルターの掃除を。電気代の節約にもなります。

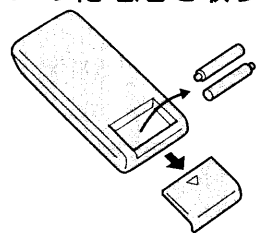
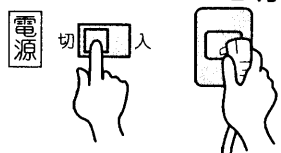
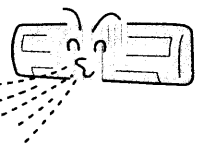
1 丸洗いパネルを止まるところまで開け、フィルターを取り出す。（丸洗いパネルの開閉のしかた ☞ ❻ページ）

2 掃除機でホコリを吸い取る。
- フィルターの汚れがひどく掃除機で取れないときは、中性洗剤で洗ったあと、よく水洗いをして、陰干ししてください。

3 フィルターを取り付ける。
- フィルターは (前) 表示のある方を手前にして取り付けてください。
- フィルターを取り付けたあと、⬇部を押して丸洗いパネルを閉じます。
- フィルターを外したまま運転しないでください。機械にホコリが入り、故障の原因になります。

長期間（1ヵ月以上）使わないときは、次の手順でお手入れを。

1 室内機の内部を乾かす。
晴れた日に半日ほど送風運転してください。内部がぬれたままで長期間使わないとカビが発生しやすくなります。

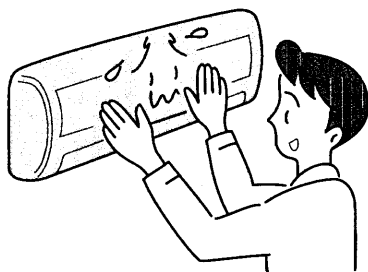
2 電源スイッチを"切"にして、電源プラグを抜く。または、ブレーカーを切る。

3 リモコンの乾電池を取り出す。

点検整備

エアコンを数シーズン使いますと、内部が汚れ、性能が低下することがあります。

⚠注意 室内機の内部にゴミやホコリがたまって、除湿水の排水経路を詰まらせ室内機から水たれを発生させることがあります。
- 通常のお手入れと別に、点検整備をお勧めします。

⚠注意 点検整備には専門技術を必要とします。市販の洗浄剤などを使用しますと、樹脂部品の割れや排水経路の詰まりに至ることがあり、水たれや感電の原因にもなります。
- 点検整備は、お買い求めの販売店にご相談ください。

上手な使い方

故障かな？と思ったら

サービスを依頼する前に…次のことをお調べください。

運転しない	①電源スイッチまたは、漏電しゃ断器が"切"になっていませんか？	7ページ
	②リモコンが電池切れになっていませんか？	9ページ
	③電源プラグが差し込まれていますか？	—
	④ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？	—
	⑤停電ではありませんか？（停電後は運転が停止したままとなります。）	—
よく冷えない よく暖まらない	①フィルターにホコリが詰まっていませんか？	20ページ
	②"設定室温"のセットは適正になっていますか？	11ページ
	③上下風向板は、運転内容に合った正しい位置になっていますか？	18ページ
	④室内・室外機の吹出口や吸込口を障害物などでふさいでいませんか？	19ページ
	⑤風速が"微""静"になっていませんか？	12ページ

これは故障ではありません。

「シュルシュル」「シャー」「ボコボコ」「ブシュ」という音	冷凍液がパイプの中を流れる音と、流れの方向を切り換えるときの弁の音です。除湿運転時、室内機から「シャー」という音がします。これは冷凍液の流れる音です。
「キシキシ」という音	温度変化でエアコン自体が膨張・収縮する音です。
「バサバサ」という音	運転開始時など、室内ファンの回転数が変わるためです。
「カタカタ」という音	電源投入時、電動弁が作動するときの音です。
「ポコポコ」という音	換気扇等により排水ホース内の空気が吸引され、露受皿の除湿水を吹き上げるときの音です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
運転音が変わる	室温の変化に応じて、運転パワーが変わるためです。
霧が出る	室内の空気がエアコンの冷気で急速に冷やされて霧になるためです。
室外機から湯気が立つ	霜取り運転で解けた霜が蒸発するためです。
においがする	室内の空気に含まれているタバコ・化粧品・食品などいろいろなにおいがエアコンに付着し、これが吹き出すためです。
"停止"にしても室外機が動いてる	オートフレッシュ除霜（"暖房"を停止するとマイコンが室外機の霜付き状態をチェックし、必要に応じ自動霜取り運転を指令する機能）が働いているためです。
冷・暖房ランプが点灯→点滅→点灯している	予熱運転中に停止→運転したり、冷房から暖房に運転を切り換えたときに、保護回路または、予熱センサーが働くためです。
設定室温にならない	在室人数や室内、室外の条件によっては、リモコンの設定室温と実際の室温に若干のズレが生じる場合があります。リモコンの設定室温は目安です。

■以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときや右のような現象が出たときは、電源プラグを抜き（またはブレーカーを"OFF"にして）、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。
アフターサービスについては22ページをご覧ください。

こんなときは、すぐ販売店へ

- ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
- スイッチの動作が不確実。
- 誤ってエアコン内部に異物や水を入れてしまった。
- コードの過熱やコードの被覆に破れがある。
- 室内機表示部のタイマーランプまたは、除湿ランプが点滅している。
  （点滅回数で故障原因がわかりますので、電源プラグを抜く前に点滅回数をご確認の上ご連絡ください。）

故障かな？と思ったら

保証とアフターサービス
（必ずお読みください）

保証について

この商品は保証書付きです。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
保証期間はお買い上げの日から1年間です。
（ただし、冷凍サイクル部分は5年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。
費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

補修用性能部品の保有期間について
エアコンの修理用性能部品の最低保有期間は、製造打切後9年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

■**使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き（またはブレーカーを“OFF”にして）、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。**
（☞ 21ページ）
アフターサービスをお申しつけいただくときは、右のことをお知らせください。

形　　名	…RAS-A25LX
故障状態	…できるだけ詳しく
道　　順	…付近の目印も

アフターサービスでお困りの場合は
アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店か別紙（黄色用紙、「ご相談窓口一覧表」）のご相談窓口にお問い合わせください。

転居されるときは
ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

再据付工事のお申し込みは
販売店に再据付工事（転居または別の部屋への移設）を依頼する場合は、据付工事の繁忙期に当たる夏期は工事が遅れぎみになりますので、できるだけ避けるようお願いいたします。
また、据付工事は専門の技術が必要です。費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制冷房運転
（販売店で行う操作です。）

●室外機のサービススイッチをONさせると、強制冷房になります。
故障診断や室外機に冷媒を回収するときに使用してください。

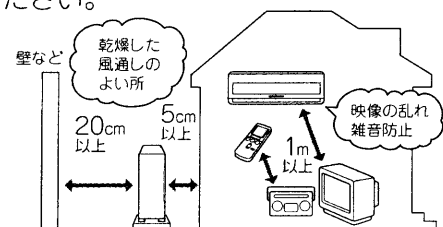
サービススイッチでの作業が終了したら、必ずスイッチを1秒押し続けて、強制冷房運転を止めてください。

⚠注意 ●5分以上は絶対に運転しないでください。

据え付けについて

⚠**警告**
●**据付工事や電気工事は専門の技術が必要ですので、販売店に依頼してください。（費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。）**
●**据付場所や電源コンセントの取り付け位置については、販売店とよく相談して決めてください。**
●**アースは感電防止のほか静電気の障害や雑音を防ぐ効果もありますので、設置してください。**

据付場所

●室内機およびリモコンは、テレビやラジオから1m以上離してください。

●海浜地区で潮風が直接当たる場所や温泉地帯、油煙の多い所、電磁波を発生する病院や作業場、粉末や塵埃の多い工場など、周辺環境が特殊な場所でご使用になる場合は、お買い上げの販売店とよく相談してください。

⚠**注意**
●除湿水排水ホースから除湿水が出ますので、水はけのよい場所をお選びください。
●可燃性ガスの漏れるおそれのある場所や、蒸気・油煙などの発生する所で使わないでください。
（引火や爆発のおそれがあります。）
●ルームエアコンは、日本工業規格（JIS C9612）に基づき、一般の家庭でご使用いただくために製造されたものです。従って特殊な用途（例えば電子機器や精密機器の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、生物の培養・栽培飼育など）にはご使用にならないでください。

電源について

●電源は配電盤からエアコン専用に引いた回路をお使いください。

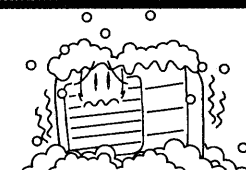
アースについて

⚠**警告**
●万一漏電したときの感電防止のために、アースを行ってください。（アース工事は「電気設備に関する技術基準」に従って行ってください。）
アースをしますと、感電防止のほかに製品に触れたときに感じる静電気の障害や、リモコン操作時にテレビ、ラジオに入る雑音を防ぐ効果もあります。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

●**次のような場所にアース線を接続しないでください。**
①水道管
②ガス管…爆発のおそれがあります。
③電話線のアースや避雷針
…落雷のとき大きな電流が流れ危険です。

●**漏電しゃ断器について**
据付場所によっては、D種接地工事のほかさらに漏電しゃ断器を設置することが法規で義務づけられています。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

積雪について

室外機の吸込口や吹出口が雪でふさがれますと、暖まりにくくなったり故障の原因になったりします。積雪地では防雪の処置をお願いします。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

騒音にもご配慮を

据え付けにあたっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
室外機の吹出口からの冷・温風や騒音が、隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
室外機の吹出口付近に物を置きますと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、障害物は置かないでください。
エアコンを使用中に異常な音にお気づきの場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。